災害から身を守るため･･･とるべき避難行動を確認しよう

毎年、初夏から10月ごろまでは、大雨や台風などによる災害が起こりやすい季節です。

災害から身を守るためには、自宅周辺の危険性や避難先を知り、非常時の持ち出し品、災害・気象に関する情報を確認しておくことが大切です。

【問い合わせ】本館防災危機管理課(☎41-3511)

大雨で増水した北上川の様子

立ち退き避難(水平避難)が基本

災害から身を守るため、自宅や施設など災害リスクがある場所から、安全な場所に移動することを「立ち退き避難(水平避難)」と言います。災害の恐れがある場合は、指定緊急避難場所をはじめ、親戚や知人宅、ホテル・旅館(宿泊料などは自己負担)などの安全な場所へ立ち退き避難をお願いします。

◉警戒レベルと住民がとるべき行動

警戒レベル	住民がとるべき行動	行動を促す情報
警戒レベル５	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保
警戒レベル４までに必ず避難		
警戒レベル４	危険な場所から全員避難	避難指示
警戒レベル３	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
警戒レベル２	避難行動を確認	注意報
警戒レベル１	心構えを高める	早期注意情報

大 危険度 小

出典:内閣府(防災担当)・消防庁

○避難のタイミング

「警戒レベル３ 高齢者等避難」が発令されたら、高齢者や避難に時間がかかる人は避難を。「警戒レベル４ 避難指示」では、災害リスクのある場所に住む(いる)人全員が避難してください。

「警戒レベル５ 緊急安全確保」が発令されたときは、すでに災害が発生している可能性があります。直ちに、少しでも安全な場所へ移動する・高い所へ移動する・崖から離れるなど、命を守る行動をとってください。

要件を満たす場合は屋内安全確保(垂直避難)も有効

洪水などの災害の恐れがあり、次の要件を全て満たす場合には、自宅や施設などの上階へ移動する「屋内安全確保(垂直避難)」も有効です。

ただし、土砂災害警戒区域に指定されている場所にいる場合は、「立ち退き避難」が原則です。

- 家屋の倒壊などをもたらすような氾濫や河岸浸食の発生が想定される「家屋倒壊等氾濫想定区域」に指定された場所にいない
- 浸水深(洪水時に水に浸かると想定される高さ)より高い場所に避難が可能
- 水・食料などの備えが十分にある

ハザードマップで災害リスクを確認

市で配布しているハザードマップには、土砂災害、洪水、内水、過去の浸水被害、地震の断層などさまざまな災害リスクのほか、最寄り避難先を掲載。裏面には災害時の情報取得方法や非常持ち出し品なども掲載しています。

ハザードマップは市のホームページからもご覧になれますので、自宅の周辺などにどのような災害リスクがあるか事前に確認しておきましょう。

▲市ハザードマップシステム(hmap.city.hanamaki.iwate.jp)

▲市ハザードマップ

避難時の持ち出し品の確認

市では、段ボールベッドや屋内用テント、水・食料品、感染症対策用品などを備蓄していますが、数に限りがあります。避難時に必要な物品は、可能な範囲で、各自で持ち出しをお願いします。

想定される避難時の持ち出し品

枕元に置くもの

- □ 懐中電灯・ヘッドライト(予備電池を含む)
- □ 眼鏡
- □ 笛
- □ スリッパ・上履き

玄関または非常持ち出し袋の近くに置くもの

- □ 運動靴
- □ ヘルメット
- □ 手袋(軍手)
- □ マスク
- □ 雨具(レインコート、長靴など)

非常持ち出し袋に入れておくもの

- □ 衣類・下着類
- □ タオル・洗面用具
- □ 常備薬、お薬手帳
- □ 貴重品(財布・現金、保険証、通帳・印鑑など)
- □ 携帯電話(充電器、モバイルバッテリーを含む)
- □ 携帯ラジオ(予備電池を含む)
- □ メモ帳とペン
- □ 車や家の予備鍵
- □ 飲料水
- □ 非常食
- □ ティッシュ・ウエットティッシュ・マイ箸

「マイ・タイムライン」を活用

災害の発生が予測される状況で安全に非難するためには、「どう行動するか」「どこに避難するべきか」などについて、平常時に決めておくことが重要です。

国では、いざという時に自分がとるべき行動をあらかじめ決めておく「マイ・タイムライン」の作成を推奨しています。また、災害時にとるべき行動を判定する「避難行動判定フロー」を公表しています。詳しくは国土交通省のホームページをご覧ください。

▲国土交通省ホームページ(https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/tisiki/syozaiti/mytimeline/index.html)

ペット避難所利用時の注意点

市が設置する指定緊急避難場所のうち、一部の場所については、ペットと一緒に避難することが可能です。受け入れ可能なペットの範囲は、犬、猫、小鳥、その他の小動物(避難者に危険を及ぼさない動物)などです。

受け入れの条件は▼避難所内ではペットをケージから出さないこと(ケージはご自身でご用意ください)▼飼い主が餌や水を用意して、餌やりや糞尿の始末を飼い主が行うこと▼事前に各種ワクチン接種や寄生虫の予防・駆除ができていること―などです。

◉ペットと避難できる指定緊急避難場所

地域	施設名
花巻	まなび学園
	文化会館
大迫	亀ケ森振興センター
石鳥谷	(洪水時)石鳥谷アイスアリーナ
	(洪水時以外)好地振興センター
東和	成島振興センター
	土沢振興センター

避難情報を収集して早めの対応をお願いします

市では、市民の皆さんが安全に避難できるよう、早めの避難情報の発令に努めています。

避難情報は、次の方法により、お知らせしています。

- 緊急速報メール(エリアメール)
- 広報車
- 市公式ホームページ
- 市公式フェイスブック
- 市公式エックス(旧ツイッター)
- エフエムワン
- 防災行政無線(大迫地域)
- 有線放送(東和地域)

＊市が発令している避難情報は、テレビのデータ放送(ｄボタン)でも確認できます

HANAMAKI まなぼうさいフェス ～みんなで楽しく防災を学ぼう～

- ■日時　9月23日(土・祝)、午前10時～午後３時
- ■会場　花巻きらきらモール駐車場
- ■入場料　無料
- ■主な内容
  - ◦ガンライザーと「おうちぼうさい」について学ぼう
  - ◦地球に優しい行動を知って、自分にできることを学ぼう
  - ◦ミッションを達成して知識と景品をゲットしよう
- ■問い合わせ　花巻青年会議所(☎24-2025)